

平成26年度高森中央学園学校運営協議会 学校関係者評価シート

学校名	高森中学校
-----	-------

〔記入の仕方〕・「自己評価」の欄には、職員の回答 A: そう思う B: ある程度そう思う C: あまり思わない D: そう思わない を集計した結果を記入しています。
 ・「学校関係者評価」の欄には、 A: 評価は妥当である B: 評価は概ね妥当である C: 評価はあまり妥当ではない D: 評価は妥当ではない を記入してください。
 ・「学校関係者評価についての説明」の欄には、その評価に至った理由を記入してください。

①評価項目「学校生活全般に関して」

No.	質問項目	各質問項目の自己評価判定	①全体に対する自己評価判定	自己評価についての説明	学校関係者評価	学校関係者評価についての説明	評価に対する今後の学校の取組等
1	学校は、教育方針を分かりやすく説明していますか。	A	A	質問項目No.1が全項目中、一番高い評価となった。PTA総会及び懇談会等の場面やホームページ及び各通信等で説明している結果と考える。保護者アンケート結果と比較すると-0.44ポイントとなり、保護者への周知が完全でないため、差異が出たと考えている。更なる工夫を模索したい。 質問項目No.2が保護者アンケート結果ではB評価となっているが、比較すると-0.15であり、大きな差異はないものと考えられる。 質問項目No.3が保護者アンケート結果ではA評価となっているが、比較すると+0.24であり、安全面や環境面に対して職員が厳しい目で見ていることが分かる。 質問項目No.6が「学校全般に関して」の中では最も低い評価となった。今後も継続して、集団における支持的風土を培っていく必要がある。 質問項目No.7が全項目中、三番目に高い評価となった。生徒との良好な関係がつけられているものと考ええる。	A (3.8)	<ul style="list-style-type: none"> ●一人ひとりの生徒への声かけで、保護者と先生との差が気になる。 ●全体的に自己評価が少し高い。 ●先生方の子ども達への授業に対する態度が良いと見ている。 ●総合的判定結果に基づいて評価をした。 ●取り組みには評価している。 ●生徒と先生方の信頼関係がよく見える。 ●質問項目1について、教育方針が色々な方法で情報発信されており、高く評価している。 ●質問項目6について、中央小学校で取り組んできた“支持的風土のある学級づくり”を小中一緒に取り組めたらと思う。中学校での特別活動も重要だと思う。 ●学校の教育方針を保護者へ周知することは難しいこと。ただ、保護者の35%は、A評価としているので、良いと思う。 ●自己評価についての説明通り。 ●保護者、生徒からのアンケート結果を見ても評価が適切である。 ●ほとんどの項目でA評価+B評価が80%以上で、とても評価できると思う。 ●職員が一番高い項目が保護者の評価結果と異なっている。保護者への周知に課題があるのではない。 ●質問項目3については、評価は保護者の方が高い。この点は、「自己評価についての説明」にもあるように、教師がより厳しい目で安全面を見つめているからであろうから、今後も継続して欲しい。 ●質問項目6については、保護者の評価ではA評価になると思う。 	“○質問項目No.1については、今後もあらゆる機会に周知していく。また、様々な学校の情報を安心・安全メールを活用して伝えていく。 ○質問項目No.3については、今後も危機意識を持って、安全面や環境面に対して対応していく。 ○質問項目No.5については、保護者と職員の意識差は10.5ポイントとなる。回収できた108名中およそ11名の保護者がC評価である。D評価ではないものの、保護者の声に対していいに耳を傾けていくことが求められている。そのために、保護者と話をする機会を十分に活用してコミュニケーションを図っていく。”
2	学校が育てようとしている生徒の姿は、保護者の求めている姿と合っていますか。	A					
3	学校内外の施設・設備は整美が行き届いており、生徒が快適・安全に学校生活を送れる環境となっていますか。	B					
4	あなたは、協力して生徒の指導にあたっていますか。	A					
5	あなたは、一人ひとりの生徒へよく声かけをしていますか。	A					
6	生徒は、学校生活全体においてお互いのよさや頑張っていることを認め合って生活していますか。	B					
7	生徒は、あなたの指導を素直に受け入れていますか。	A					

②評価項目「確かな学力の育成に対して」

No.	質問項目	各質問項目の自己評価判定	②全体に対する自己評価判定	自己評価についての説明	学校関係者評価	学校関係者評価についての説明	評価に対する今後の学校の取組等
8	あなたは、話の聞き方や発表の仕方などの学習のルールが守られた授業を行っていますか。	A		質問項目No.10が保護者アンケート結果ではB評価となっているが、比較すると-0.23であり、保護者が更なる指導の充実を望んでいることが分かる。 質問項目No.11が保護者アンケート結果ではB評価となっているが、比較すると-0.31であり、保護者が更なる意欲的な学びを望んでいることが分かる。 質問項目No.12が全項目中、一番低い評価となった。保護者アンケート結果も同様となっており、最大の課題と考えている。提出の状況等からA評価をつけた職員はいなかった。今後、保護者と協力しながら、家庭学習への意欲向上のための具体的方策を模索する必要がある。		●先生達は意欲的に取り組んでいると思う。生徒達が意欲的に取り組みたいと思う学習方法が必要だと思った。 ●家庭学習は保護者への教育が必要だと思う。 ●ICT機器等を活用し分かりやすい授業を行っていて、先生方のレベルの高さを見た。生徒についても、授業態度を見てわかるから、評価はAではないのか。 ●質問項目12に対しては、何らかの手を模索する必要がある。 ●家庭学習は家庭での勉強する環境や親の働きかけが重要だと考える。保護者アンケートの記述意見等を見ても学校側への意見ばかりが見受けられると思う。今後、親の学びが重要視されるべきだと思う。 ●研究発表会での授業態度は素晴らしかった。学習のルールも見ることができた。木村先生の体育の授業に一番感動した。生徒の動き、挨拶にびっくりした。 ●質問項目12については、家庭が入ってくるので、学校評価には左右されなくていいと思う。 ●学力のレベルが他地域と比較して低い。 ●質問項目10の個別指導がA評価なのに、質問項目12の家庭学習がB評価ということは、もっと個別指導ができるのではないのか。小学校高学年の時期に小中の職員で密に指導をしていたくといいいのではないかと思う。 ●中学生になってからの家庭学習は自学(自ら進んで学ぶ力)となる。小学校からの勉強する・しようと思う気持ちが大切だと思う。 ●質問項目12について、中央小学校の課題でもある。家庭学習については、小中一緒になって取り組んでいかなければならないと思う。 ●質問項目12について、自己評価についての説明のとおり。(家庭学習の捉え方について…宿題は？自主学習は？) 全体に対する自己評価はAだと思う。 ●数値は各項目に入っているため、項目の評定で判断して良いのではないか。そのため、A評価で良いと考える。 ●保護者の結果と異なる部分もあるが、生徒アンケートが高い評価の項目もある。学力向上の結果も出始めているので、そのような結果等も保護者へ周知する必要があるのではないか。 ●個人的には、学習の自己評価はAであると思う。質問項目12については、まず質問項目11が大切なことであり、子どもの意欲をかきたてる指導が十分行われていれば質問項目12の評価はそれ程過敏に反応しなくてもよいのではないか。加えて、家庭学習については、学校が担うべきものではないとも思う。	○質問項目No.10とNo.12については、小学校との連携が求められる。そのために、段階的にできることを早急に模索して、共通実践を始める。 ○最大の課題である質問項目No.12について、学校全体の取組として検討を重ねている。授業と家庭学習をつなぐ取組が求められる。そのことが更なる学習意欲を向上させることになると考える。年度当初から全職員による共通実践ができるようする。併せて、保護者の啓発を進める。
9	あなたは、ICT機器等を活用し、分かりやすい授業を行っていますか。	B					
10	あなたは、個に応じた指導を行っていますか。	A	B		A (3.5)		
11	生徒は、学習内容を理解しようと意欲的に学んでいますか。	A					
12	生徒は、家庭学習を意欲的に学んでいますか。	B					

③評価項目「豊かな心の育成に関して」

No.	質問項目	各質問項目の自己評価判定	③全体に対する自己評価判定	自己評価についての説明	学校関係者評価	学校関係者評価についての説明	評価に対する今後の学校の取組等
13	あなたは、礼節を重んじ生徒の規範となる言動をとっていますか。	B	A	質問項目No.14が全項目中、二番目に高い評価となった。保護者アンケート結果ではB評価となっているが比較すると-0.38で、保護者のA評価の割合も低い。このことから、指導の質的な向上が求められていると考えられる。 質問項目No.15が保護者アンケート結果ではB評価となっているが、比較すると-0.41で、保護者のA評価の割合も低い。質問項目No.16についても保護者アンケート結果では全項目中、三番目に低い評価となった。このことから、いじめを防止する取組を更に保護者へ周知していく必要がある。 質問項目No.17が保護者アンケート結果ではA評価となっているが比較すると+0.22で、保護者のA評価の割合も高い。ルールに対する日常的な取組が保護者に受け入れられていると考える。	A (3.6)	<ul style="list-style-type: none"> ●社会人としてのルールを身につける必要がある。 ●生徒を見ればわかるくらい道徳の授業が充実している。 ●個人的に中学生と接する機会があるが、生徒は「いきいき」と活動している。 ●思春期とはいえ、明るい学校生活が見える。 ●先生方と生徒が相談や談笑できる事が大切かと思う。また、何より信頼関係が一番重要である。生徒アンケートの判定も重要で気になる。 ●B評価が3つあるが、数値は全て3以上であり、A評価をしても良いと思った。 ●保護者や生徒のアンケート結果の、自己評価への反映が不十分ではないか。 ●項目で判断すれば、教職員の自己評価はA評価が3つ、B評価が3つである。しかし、保護者アンケートでは、A評価が2つ、B評価が4つであるためB評価が妥当だと考える。 ●保護者の結果と異なる部分があり、否定的な割合も高い。学校の取り組みを周知する必要がある。 ●学校を訪問する毎に子ども達の素直さや笑顔等々に心が洗われる思いがする。 	<p>○質問項目No.14について、教育の土台をなす取組であるため、今後も継続して取り組んでいく。</p> <p>○質問項目No.16についても、子どもたちが安心して生活できるように今後も居場所づくりに努める。</p> <p>○保護者や生徒アンケートを実施、集計及び分析を行い、それを踏まえた上で職員の自己評価を行う。</p>
14	あなたは、生徒に対して社会の一員として身につけるべき内容を指導していますか。	A					
15	あなたは、アンケートや教育相談を活用し、いじめの早期発見に努めていますか。	A					
16	あなたは、道徳の授業や人権学習を充実させ、いじめを防止するために工夫していますか。	B					
17	生徒は、集団生活に必要なルールを守っていますか。	B					
18	生徒は、学校行事や生徒会活動、部活動等でいきいきと活動していますか。	A					

④評価項目「たくましい身体の育成に関して」

No.	質問項目	各質問項目の自己評価判定	④全体に対する自己評価判定	自己評価についての説明	学校関係者評価	学校関係者評価についての説明	評価に対する今後の学校の取組等
19	あなたは、生徒の健康の保持増進のために保健指導に積極的ですか。	A	A	早めの疾病予防対策により、生徒の健康に対する意識が高くなったものと考えられる。保護者アンケート結果においてもA評価である。	A (4.0)	●評価は適正。 ●表情が明るい。 ●十分できていると思う。 ●小学校の課題に虫歯の多さがあるが、中学校ではどうなのか。 ●自己評価どおり。 ●火山灰対策に限らず、対応すべき事項が多く大変だと思う。	○中学校においてももう歯は多い傾向にあるため、長期休業前に必ず治療をうながしている。今後は保護者の啓発を含め、更に工夫していく。

⑤評価項目「保護者・地域との連携に関して」

No.	質問項目	各質問項目の自己評価判定	⑤全体に対する自己評価判定	自己評価についての説明	学校関係者評価	学校関係者評価についての説明	評価に対する今後の学校の取組等
20	学校は、保護者に授業や行事など様々な教育活動への参加をよびかけていますか。	A	A	「保護者・地域との連携に関して」は質問項目No.24を除いて高い評価となった。保護者アンケート結果では「保護者・地域との連携に関して」の項目すべてがA評価であり、地域・保護者との良好な関係を築くことができている。 質問項目No.24が全項目中、二番目に低い評価となった。保護者アンケート結果ではA評価となっているが比較すると+0.38で、保護者のA評価の割合も高い。このことから、保護者からの高い評価を受けているが、職員の意識はもっとできると考えていることが分かる。	A (4.0)	●PTAや町の行事に積極的に参加してほしい。 ●地域と町あたりの行事にも参加が見える。 ●ブラスバンド、生徒会、スポーツでも地域が関心を持ってきていると思う。学校の取り組みがあつてのことと評価する。ボランティア活動も評価している。 ●職場体験等の社会(他人)と接する機会を増やしてほしい。 ●誰も参加できる時間は限られている。しかし、個々が成長するために時間を作る事が大切だと思う。 ●説明を聞きながら、保護者・地域との連携が図られていることが分かった。 ●自己評価どおり。 ●コミュニティ・スクールを継続する上で重要な項目のため、今後も継続してほしい。 ●どの項目も、保護者のA評価+B評価は90%を超えており、この評価こそA評価だと思う。	○質問項目No.24についてはボランティア活動を含め、更に改善を目指す。 ○コミュニティ・スクールを更に進めるため、計画性を持って取り組む。
21	学校は、地域の人材や施設等を教育活動に生かしていますか。	A					
22	保護者の参考になるように、教育活動や生徒の様子などの内容を学校公開や学校便り等で伝えていますか。	A					
23	あなたは、生徒の学習や生活にかかわる保護者からの相談ごとや連絡にはいつも丁寧に応じていますか。	A					
24	あなたは、PTAの活動や町の行事への参加・協力をしていますか。	B					